

明星

亀山市立白川小学校だより
第69号
平成28年2月2日 (文責 浅熊)

～であい ふれあい そして未来へ～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成

「ろうかを走ると どうしていけないの・・・？」(白川っ子タイムより)



1日(月)の白川っ子タイムでは、2,3月の各学年の目標を発表した後、6年生のみんなから、「どうして廊下(ろうか)を走ると、いけないのか」ということについて、お話がありました。

少しでも、みんなが分かりやすいようにと、簡単な劇にして話してくれました。

劇を見終わった後、感想を聞いてみると

「廊下を走ると、転んでケガをする。」

「自分だけじゃなく、ぶつかったりしたら相手の人にもケガをさせてしまう。」

「窓などにぶつかったらガラスを割ったり、ケガしたりしてしまう。」などいろいろなことがわかってきました。

寒い時期、ポケットに手を入れて歩いていたら、それもあぶないですね。自分が少し気をつけることで、みんなが安全に楽しく過ごせる大切なことを、6年生のみんなに教えてもらいました。



6年生 4小交流(1月28日)

1月28日(木)に、昼生小で、今年度3回目の「4小交流」がありました。あと2ヶ月ほどで小学校を卒業し、多くの子が亀山中学校へと進学します。「絵スチャー」などのゲームで交流した後、中庭に出て七輪で炭をおこしマシュマロなどを焼きながら楽しく食べました。

中学へ行っても、こうした交流を通して広がった友達の輪を大切に、学校生活になじんでいってもらえたらすてきですね。

